

## 広い世界に飛びだそう～校長先生からのメッセージ～

校長 宮崎 栄治

いきなり、窓口の事務員は、あからさまに顔を曇らせ、右手でシッシッと追い払うような仕草をした。しまった！料金支払のためにお札を差し出した手が、左手だった。右手は荷物でふさがっていたのだ。仕方なく、右手で別のお札を差し出した。今度は受け取ってもらえた。

それは、東南アジア、マレーシアの首都クアラ・ Lumpurにある国立マラヤ大学の構内の郵便局の中での出来事だった。今から約20年前、ひよんなことから、文部省(現 文部科学省)の派遣で、この大学の基礎科学部予備教育部日本留学特別コースの講師として働き始めたのである。

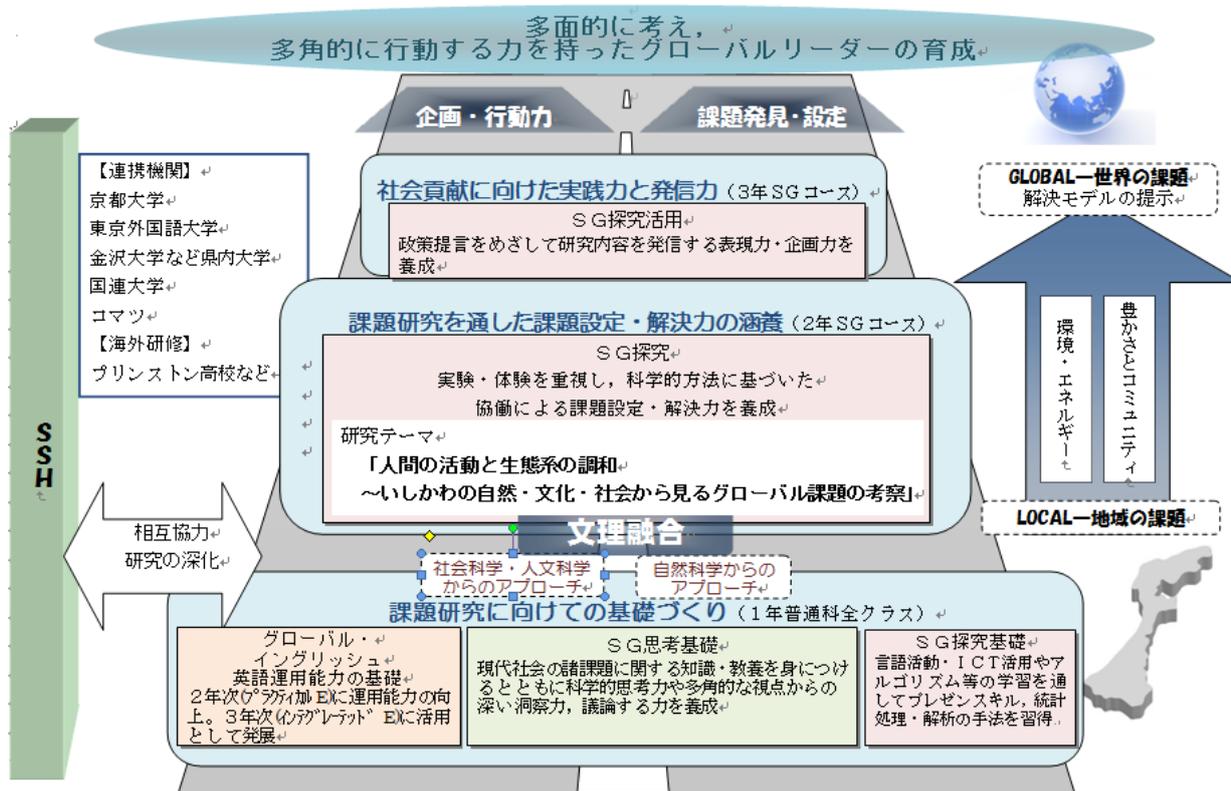
話がそれた。大事なものは「左手」である。彼の国の人口の6割を占めるマレー人の多くはイスラム教徒である。イスラム教では、左手は不浄とされ、対人的には使ってはならないのである。このタブーを犯したため、追い払われそうになったのだ。

この他にも、宗教上のタブーはいくつかある。豚肉の入った料理を食べてはならない。アルコールは飲んではいけない。(修学旅行の交流で訪れた福岡県の高校生のお土産が生味噌汁のインスタント味噌汁だったが、味噌の保存料にアルコールが使われていたため、現地学生は食べられずに、日本人教員がなくなるまで毎日食べることになってしまった。) 女性は肌を露出してはいけない。(ひざ上丈のスカートなんてとんでもない!) 自分の夫以外には頭髪を見せてはいけない。(現地で「トドン」と呼ばれるスカーフで頭を覆って髪の毛を見えないようにしている。)

文化の違いはいろいろあるものだ実感した。それらは現地で体験することによって、確かなものとなる。私はその後、他人に物を手渡すときには、決して左手を使わなかった。経験、実感することが大切だ。体験して初めてわかることもある。

生徒の皆さんには、広い世界に目を向け、チャンスがあれば飛び出して欲しいと思っている。

### 石川県立金沢泉丘高校スーパーグローバルハイスクール



1年生での取り組み ～3つの学校設定科目に取り組みます～

## SG探究基礎

プレゼンスキルや統計学の基礎を学び、地元で現在起こっているローカル課題の問題の解決の方法やプレゼンテーションによる表現力を身につけます。2年次の課題研究の足がかりとなります。



昨年夏に行われた、学部学科調べの発表の様子。

## グローバルイングリッシュ

英語でのプレゼンの基礎を学び、実践としてパフォーマンステストを行います。まずストレスフリーに、楽しく人前で話せるようになる練習だと思って取り組んでいきましょう。金沢大学の留学生とのディスカッションも予定しています。



英語でのプレゼン風景 (写真は全て昨年度の様子)

## SG思考基礎

現代社会の基礎知識・理論の習得に加え、今日の社会の諸問題について、ディスカッション等を通して、多面的・科学的に考え、協働して合意形成を行う力、論理的に表現する力を養います。1学期は様々な問題について考えるトレーニングを行っていきます。



昨年度、SG思考基礎では、TPPで求められるコメの輸入量を国民一人あたりのおにぎりの個数に置き換えることを通して、数値の表し方を学ぶ演習をしました。写真はコメの重さを量っているところ。

## SGコースとは？

皆さんが2年生になる際に、文理選択(文型・理型に分かれること)を行います。その時のもう一つの選択肢がSGHの指定を受けて新設された「文理融合のSGコース」です。

◇コースの特徴は？

### 特徴 1

課題研究に思い切り取り組むことができる！  
特徴の一つめは「SG探究」という課題研究の時間が週2時間あることです。課題研究とは、現在地域で、そして世界で起こっている様々な問題を社会・文化的な面、いわゆる文系の視点と、科学・自然的な面、いわゆる理系の視点の両方から考え、解決を目指して行う研究のことです。

### 特徴 2

世界を学ぶ様々なチャンス！  
土曜EXでグローバルに関する様々な講演を聴くことができたり、春休み・夏休みにフィールドワークに出かけたり、秋にはアメリカ研修を行ったりと、皆さんの好奇心にお応えする様々なチャンスが用意されています。



## グローバルリーダー養成講座を行います！！

6月6日(月) 放課後

グローバルリーダーシップ養成講座：希望者

JICA 海外青年協力隊の海外活動経験のある方がお話に来て下さいます。

詳細は後日ご案内します。

まだまだ様々な企画を準備中です!!